

アッケシソウの種採取と栽培地の耕耘をしました

11月17日(水)、12月1日(水)に港町にある、アッケシソウの種採取と栽培地の耕耘を行いました。1面全体を耕耘するのに1時間～1時間30分程度かかり、寒い中耕耘するのは大変で、大きな石が耕耘機に引っ掛かるので、体が持っていかれてとても力が入る作業でした。来年度には立派なアッケシソウが生えてくることを期待して待っています。



海事記念館探検クイズについて

9月1日から実施していた「海事記念館探検クイズ～カジカを知ろう!～」に応募していただいた正解者の中から、抽選で3名の方に景品を送付させていただきました。たくさんのご参加、ご応募ありがとうございました。

また、12月1日から海事記念館探検クイズが新しくなりました。今回のクイズのテーマは「昔の漁具を知ろう!」です。たくさんのご参加お待ちしております。



まがたま教室が実施されました

11月20日(土)に厚岸町立真龍小学校でまがたま教室が実施されました。まがたまとは縄文時代などの人が身につけていたアクセサリーのようなものです。作り方は滑石というやわらかい石を勾玉の形になるようひたすら紙やすりで削ります。講師の北海道埋蔵文化センター藤井さんが丁寧に削り方を教えて下さった後、皆ひたすら削りました。約2時間ほど削り、無事完成しました。

参加者に感想を聞いたところ「長時間削るのが疲れた」「丸くするのが難しかった」とのことでした。ただ石を削るだけの作業なのですが、昔の人はとても苦勞して勾玉を作っていたということを実感したと思います。

